

《超軽量天井システムに性能評価書を交付》

【 建 通 新 聞 】

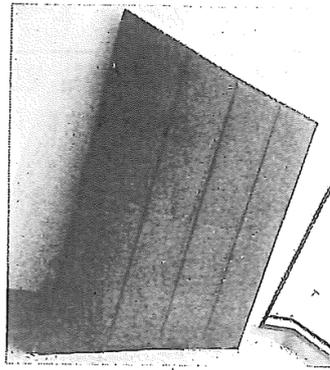
<2015年10月21日(水)掲載>

かるてん使用の軽量天井システム

性能評価書を交付

構造調査コンサル協

構造調査コンサルティ
ング協会(STRECC、秋
山友昭会長)の構造評定
委員会(榎谷栄次委員長)



は、「かるてんを用いた超
軽量天井システムにおけ
る耐震工法」の「写真」の
性能評価書を交付した。
かるてんは、帝人(千
代田区)が開発した1平

方角当たり0
・7キの軽量
天井仕上材。
ポリエステル
製タテ型不織
布「V-L a
p」を基材と
し、断熱性や
吸音性にも優

れ、高い引張強度や追従
性により強い揺れが起き
た際の天井面内の剛性や
耐久性を確保しているこ
う特徴を持つ。

評定では「単位面積質
量が2キ以下であるた
め、高い耐震安全性能が
要求される特定天井に該
当しないが、同等の性能
を実験などで検証した。

また、設計方法のシステ
ム化、設計や施工の各段
階で実行すべきチェック
リストの作成などにより
安全性を担保している」
と評価している。

評定の問い合わせ先は
事務局 電話03(32
54)8078。